

目標達成計画

作成日：平成 23 年 3 月 8 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議時と終了後食事を一緒にとりながら、家族と意見の交換や利用者へのサービスの報告をしていた。家族から多角的な意見を頂くには、どう開催すべきか模索していた。	①家族だけの意見交換をお願いし記録に残して頂き、多角的な意見を参考に、ホーム全体で取り組んでいきたい。家族の思いを知る事により、家族の思いを大切に作るホームでありたい。	①2月に実施した運営推進会議後に、家族だけの意見交換会を実施して頂いた。又、当ホームを長く利用していただいている家族様に司会を前もってお話をして了解を得て実施した。	2ヶ月
2	4		②運営推進会議後または、足の運びやすい時間に、家族だけの話し合いの場所を継続し、家族会を発足させたい。	②開催時間や内容やホームの中での場所をどこで実施するか、管理者と職員で話し合い多角的な意見がでる場所や時間について話しあった。	6ヶ月
3	5	日頃から市の担当者とは制度上の相談や情報交換、アドバイスを頂いたり、運営推進会議に参加して頂いているが、市担当者との交流がそこまで終わっている。	③市主催の行事 秀郷祭りなどの参加、また、ホームの行事に参加して頂けるよう働きかける。	③ホームとしての行事の企画時、市のお祭り情報を調べ参加できそうな秀郷祭りなどの相談から協力関係を構築する。また、相談時、ホームでの行事のお知らせをする。	6ヶ月
4	40	食材の買い物を、小規模との併設とも効率を考え、職員のみでしている。	④利用者さんと職員で、なじみのお店へ買い物へ行く。	④業務の見直しを図る。買い物の時間への調整。	7ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。